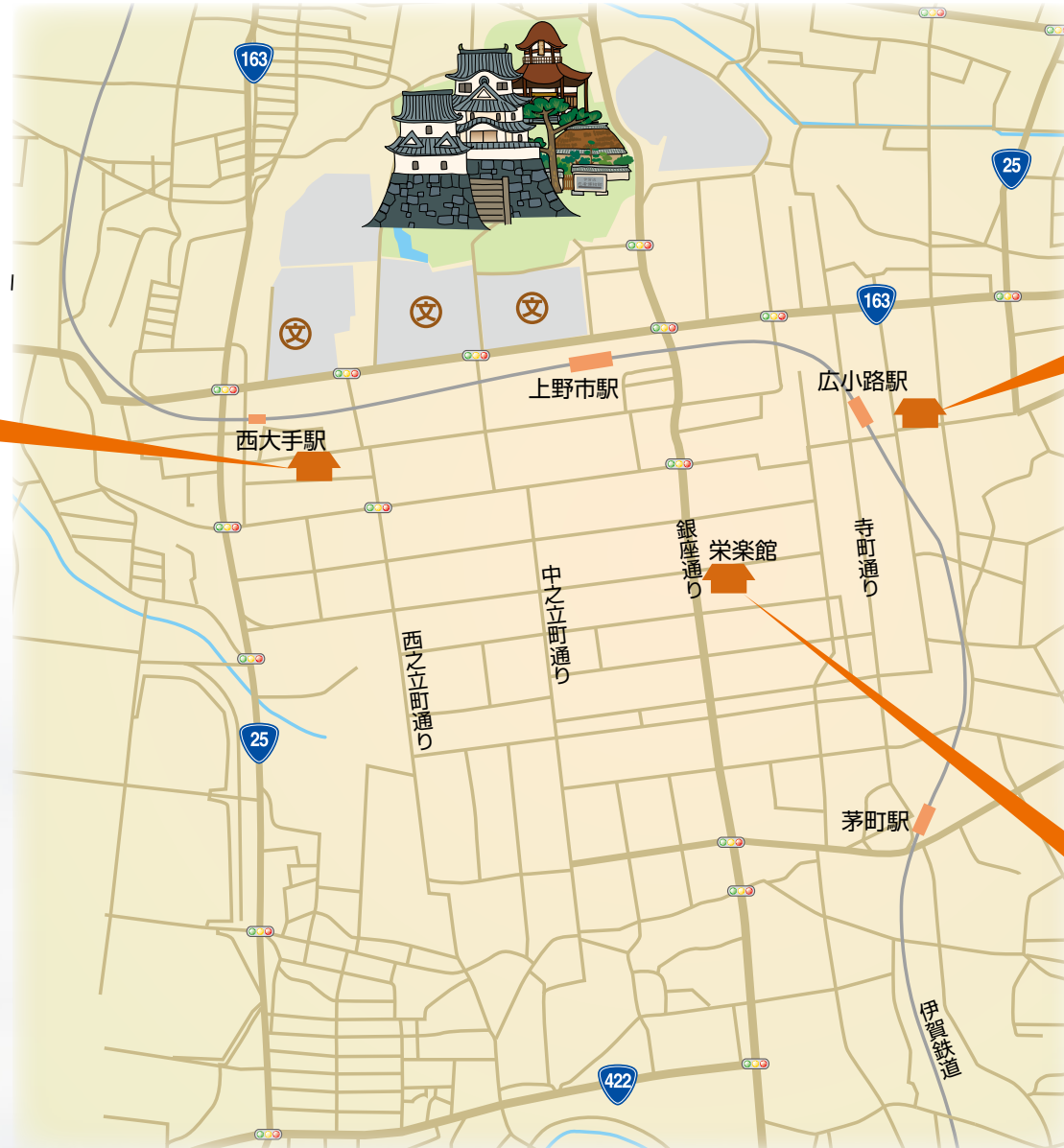


歴史的資源を活用したまちづくり 城下町ホテル、始めます



▲古民家（客室）



今年度は栄楽館を含む3棟を宿泊施設に改修。
将来的に20棟程度の古民家を宿泊施設やテナントショップなどに改修予定。



▲古民家（客室）



▲栄楽館（フロント）

地域の現状を 確認してみよう

◆城下町としての伊賀上野

伊賀上野城下町は、江戸時代初期に築かれた城下町であり、伊賀街道、大和街道の宿場町でもありました。上野城とその城下町、その城下町に関わる国指定史跡などの文化財とともに当時の町割りなどが今なお残り、城下町の風情が色濃く漂う町並みとなっています。

また、上野天神祭などに代表

◆観光地として

伊賀市は、上野城を中心とする城下町の町並みと、伊賀流忍者発祥の地であることから、それらにちなんだ観光資源が数多くあります。伊賀流忍者博物館、芭蕉翁記念館、俳聖殿、伊賀く

される歴史と伝統を反映した行事が引き継がれているほか、江戸時代に成熟した組みひもづくりや和菓子店など生活と文化が一体となった伝統産業が今も引き継がれています。



また観光客の大部分が大阪や名古屋方面からの日帰り、通過型の観光となっているのが課題です。



市では、町並みや食文化、伝統工芸を守りながら、増え続ける空き家を活用していくために城下町ホテルの取り組みを進めています。

今回は、空き家に関する現状と、城下町ホテルの概要について解説します。

【問い合わせ】
市民生活課 空き家対策室
TEL 22・9676
FAX 22・9641
shimin@city.iga.lg.jp

◆空き家化の問題

人口減少や少子高齢化に伴い、全国的に空き家の増加が社会問題となっており、市内でも空き家が増加しています。特に伊賀上野城下町などの狭小敷地の住宅は移住者の希望に合致せず、中心市街地の空洞化が進んでいます。

こうした伊賀上野城下町地区には、町家、蔵造り、蔵などの歴史的建築物が多く残されていますが、活用が進まず放置されたままになっています。これらの建造物やその景観をどのように保存し、次世代にどのように継承していくか、また地域資源・社会資源として、繋げていくかが大きな課題となっています。

課題を解決するために

◆城下町の再生へ

これらの課題を解決する手段として、空き家となった歴史的建造物を活用して、観光まちづくりやまちの賑わいに繋げていくために、今年3月にJRR西日本、㈱NOTE、

（社）ノオトと伊賀市の4者が業務連携協定を締結しました。

この協定に基づき、今年度より古民家等再生活用事業（伊賀上野城下町ホテル）の取り組みを今年度より進めています。



◆NIPPONIA HOTEL 伊賀上野城下町（仮）

歴史的資源活用した観光まちづくりとして、古民家をホテルに改修する取り組みは、㈱NOTEが兵庫県丹波篠山市などで「NIPPONIA」として既に事業を進めて

景を残し、それを未来に繋げることを目的としています。私たちは、消滅しようとしている歴史的建築物（古民家）、在来の食文化、伝統工芸などを丁寧にすくい取り、心を込めて磨き上げ、観光資源として活用することで、これらの文化の再興をめざしています。

伊賀市には、〃忍者〃や〃伊賀上野城〃に今は隠れてしまっていますが、前述のような歴史的な町並みや食文化、伝統工芸といった歴史ある街だからこそ存在する資源が数多くあります。それらを再度見つめ直すことで、観光客には新たな伊賀の楽しみ方を提示でき、地域の皆さんにとっては自慢できる施設としたいと考えています。

NIPPONIAは地域の人や店舗など皆様と繋がって初めて完成する施設です。そのためには、地域の皆さんに伊賀のことをもっと教えていただきたいですし、私自身ももっと伊賀について勉強しないといけないと思っています。これから〃指導〃〃鞭撻〃のほど、宜しくお願いいたします。

社会の中で、失われゆく日本の原風景

株式会社NOTE伊賀上野

取締役 西川 裕介

みなさん、初めまして。

株式会社NOTE伊賀上野で取締役を務める西川裕介と申します。私たちはNIPPONIAという名称で宿泊施設を展開しており、その活動は兵庫県の丹波篠山市から始まりました。丹波篠山市には藤堂高虎が築城した篠山城があり、その城下町に「篠山城下町ホテルNIPPONIA」があります。盆地という地形、築城における歴史など多くの点で共通点のある伊賀市において、NIPPONIAの取り組みを始められることを大変嬉しく思っております。

NIPPONIAをグローバル化する

～伊賀上野城下町ホテル～

古民家等再生活用事業説明会 開催のお知らせ

2020（令和2）年春の第1期開業に向けた市民向け事業説明会を開催します。丹波篠山市の事例を参考に、伊賀上野城下町ホテルのビジョンを分かりやすく説明します。

内容 古民家等再生活用事業説明会 ～伊賀上野城下町ホテル～

開催日 9月29日（日）

受付 午後2時 午後2時30分～4時

場所 ハイトピア伊賀 5階 大研修室

駐車場 上野公園第2・第3駐車場

またはハイトピア伊賀駐車場をご利用ください。（有料）

費用 参加料無料（駐車場は有料）

主催 ㈱NOTE伊賀上野、伊賀市

問い合わせ 空き家対策室



ど伝統と文化に触れ、地場産の買い物や伊賀の食を楽しんでいただきます。

今年度整備する3棟のホテルは、来年春に開業できるよう工事を進めていきます。

◆官民連携による取り組み

これらの事業の実施主体は、「㈱NOTE伊賀上野」であり、民間主導で事業が運営されます。市もこの会社に出資を行い、歴史的文化的価値のある古民家の利活用や、観光のまちづくりを官民連携で取り組んでいきます。

◆地域の皆さんと共に

今後、城下町ホテルが開業していくことで、まちなかに人通りが増えて、新たな観光客を迎え入れていくことになっていきます。NIPPONIA 事業者が単独で進めていくのではなく、地元住民の皆さんや、地元商店などの皆さんと連携・協力を深めながら、地域全体で観光のまちづくりを進めていきたいと考えています。

